

「国際教育研究拠点に係る関係省庁会議」（第2回）

議事要旨

日 時：令和3年4月6日（火）16:30～17:35

場 所：中央合同庁舎4号館2階共用第3特別会議室（オンライン出席含む）

出席者：

由木 文彦 復興庁事務次官
開出 英之 復興庁統括官
角野 然生 復興庁統括官
中山 光輝 内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）
清浦 隆 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官 ※代理出席
串田 俊巳 文部科学省大臣官房総括審議官
菱沼 義久 農林水産省農林水産技術会議事務局長
須藤 治 経済産業省大臣官房福島復興推進グループ長
和田 篤也 環境省総合環境政策統括官

（オブザーバー）

鈴木 正晃 福島県副知事

（1）国際教育研究拠点に対する福島県の考え方について

福島県より、国際教育研究拠点に期待していること、研究テーマ設定にあたっての考え方、福島県が直面する課題と研究内容の例、人材育成機能の必要性等について説明があった。

（2）国際教育研究拠点に関する研究テーマについて

復興庁及び各省庁より国際教育研究拠点が果たすべき役割、研究テーマ設定の考え方、カーボンニュートラル分野等における研究テーマ等について説明及び提案があった。

（3）意見交換

- ・ 財源・組織を固めないと、具体的な研究テーマの議論は困難
- ・ 国際教育研究拠点において活躍が期待される若手や女性の研究者等に望ましい研究環境等に関するヒアリングが必要
- ・ 地元市町村とのイメージのすり合わせが必要

等の発言があった。

(4) 今後の進め方について

復興庁より、次回（第3回）の会議日程を含む今後の見通しについて説明があった。加えて、各省庁との事務的な協議を進めていきたい旨説明があった。

以上